



「九州最大級の広さと先進設備を備えた本社社屋」
○本社所在地：福岡県福岡市東区
○事業概要：製紙原料卸売業、機密文書処理業、古着輸出入・販売・卸業、産業廃棄物収集運搬・処分業、事業系一般廃棄物収集運搬業
○常時使用する従業員：111名
（2024年10月時点）
○現在の売上高：26億円
（2024年10月期）
○法人番号：9290001002826
○Web：https://www.kamishigen.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
大津 正樹

企業理念

【企業理念】 資源の循環とテクノロジーで「もったいない」を価値に変え、安心・公正・挑戦を柱に、顧客と地域と地球に持続的な繁栄をもたらす。現場力とデータで品質・安全・スピードを磨き、循環経済の標準をつくる。
【経営者メッセージ】 売上100億円を必達目標とし、現場力×設備投資×M&A×DXで事業を多層化。安全・品質・法令順守と財務規律を徹底し、スピードで機会を掴み切る。地域循環型リサイクルの旗艦企業となる。
【実現したい内容】 顧客には安定調達・可視化・脱炭素価値、地域には雇用・防災・美化、社員には公正評価と賃上げ・学習機会を提供し、誇れる仕事を増やす。多様な働き方を進め、国際リユース拠点化で地域価値を高める。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

①2033年に売上高100億円、経常利益8億円を達成する。②2024年売上26億円を起点に、年率17%の成長を継続。③古紙・古着・産廃の三本柱を強化し、新工場稼働、DXによる物流動線最適化、M&A、輸出拡大で粗利率を高め、地域の循環経済を牽引する中核企業となる。④顧客には安定調達と脱炭素価値を提供し、社員には賃上げと学習機会を拡充。⑤財務規律と安全・品質・法令順守を徹底、SDGsに配慮し、持続的に拡大する体制とする。

課題

①大型投資と運転資金の確保。②金利上昇と市況変動リスクに耐える財務規律。③古紙相場・為替・輸送費の変動。④選別精度と歩留り改善。⑤人材採用・教育・安全の強化。⑥輸出体制とコンテナ確保。⑦M&A後の在庫・会計・人事システム統合。⑧許認可・環境対応の徹底。⑨与信・不正防止と内部統制の高度化。⑩粗利率を高める価格交渉力とデータ可視化。⑪EC/法人開拓強化。⑫工場稼働率の最適化。⑬災害・BCPと労務順守。⑭仕入先多様化。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

①最新鋭第2工場建設と破碎・6面梱包等の自動化投資で処理能力を2倍化し歩留まりと電力効率を改善。②古着輸出を広島・名古屋港経由で増加し、売上拡大。③古着はM&A統合と大型店・無人店・ECで販路多層化。④産廃処理業とM&A統合し、古紙仕入効率化。⑤大中環境と連携し解体事業開始。⑥解体時の残置家財品等の海外輸出事業開始。⑥GXでコストとCO₂を削減し競争力を強化。⑦物流はコンテナ確保と港湾枠平準化。⑧販売は法人・自治体入札を強化し長期契約増加。⑨評価連動賃上げと資格で定着を高め、DX教育を徹底。⑩CFO機能を整備しM&A資金を調達。

実施体制

①統括：社長主宰の成長会議でKPIと投資を即決。②PMO：経営企画がWBS・予算・進捗・リスクを統合管理。③生産：工場長が第2工場建設・設備導入・稼働最適化。④物流輸出：配車・港湾枠・通関を一元化し計画出荷。⑤営業仕入：長期契約と単価交渉で粗利確保、仕入多様化。⑥古着：M&A統合で店舗・EC・卸のMD/CSを標準化。⑦DX：在庫・配車・需要予測の基盤構築、現場可視化。⑧財務人事法務：CFOが資金/与信/補助金、人事が採用/教育/賃上げ、法務ESGが許認可/統制/BCP。⑨内部監査：KPI/投資回収/法令順守を監査。⑩安全衛生：KY・災害訓練・災害ゼロ徹底。